

#### (4) 攪拌装置設置・撤去

滞留水を攪拌するための攪拌装置を復水器エリア (T.P.443) に設置した。装置設置後、試運転を行い問題が無い事を確認した。スラッジ回収作業終了後、攪拌装置を撤去した。しかし、攪拌装置 A・B・C は滞留水移送設備の新設によりアクセスルートが干渉し撤去出来ないため、貴社と協議した結果現場廃棄することとした。(図 8 攪拌装置設置箇所参照) (添付・7 施工写真参照) (添付・12 攪拌機試運転確認記録参照)

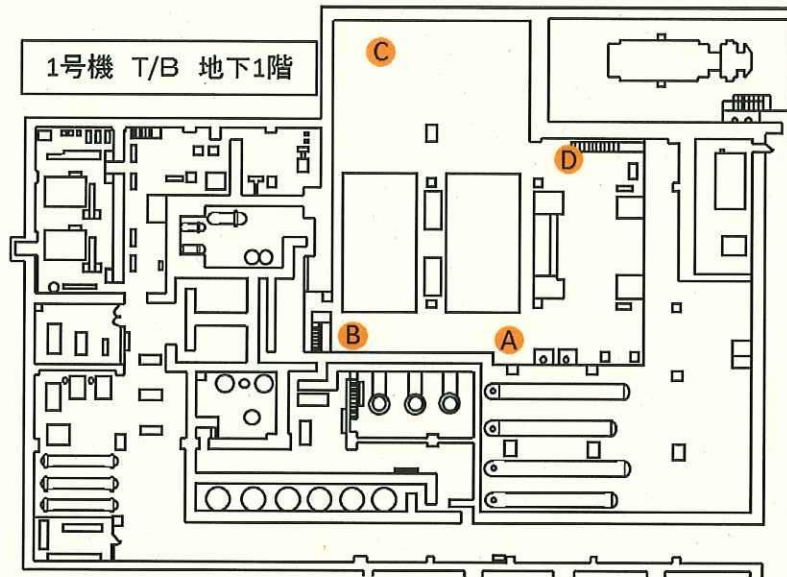


図 8 攪拌装置設置箇所

#### (5) スラッジ攪拌・回収

復水器エリア (T.P.443) から攪拌されたスラッジと滞留水を汲み上げ、ろ過ユニットにてスラッジの回収を実施した。29 日間の回収作業の中で複数回攪拌機の角度振りを実施し、対象エリア全域のスラッジ回収を実施した。スラッジがどの程度回収されたか確認するために、ポイント E・F・G の 3 ポイントにおいてスラッジのサンプリングを行い汚染密度の算出を行った。

(図 9 サンプリング箇所参照) ポイント E・F については 業の「1F 建屋滞留水処理検討委託 スラッジ分析結果」と同じポイントとしている。ポイント G については、流動解析にて淀みが発生する箇所に新たに設定した。淀み部での汚染密度が目標値を下回ることで、復水器エリア (T.P.433) のスラッジ回収を実施出来たと言える。(添付・13 サンプリング概要図参照)

スラッジ回収作業後の対象粒径のサンプリング結果は、表 4 に示すように目標のスラッジ汚染密度  $1.0\text{E}+04[\text{Bq}/\text{cm}^2]$  ( $\beta$  線) を大きく下回っていることが確認出来た。また、表 5 に全粒径のスラッジ汚染密度を示す。(添付・7 施工写真参照) (添付・14 品質記録 スラッジ秤量参照)

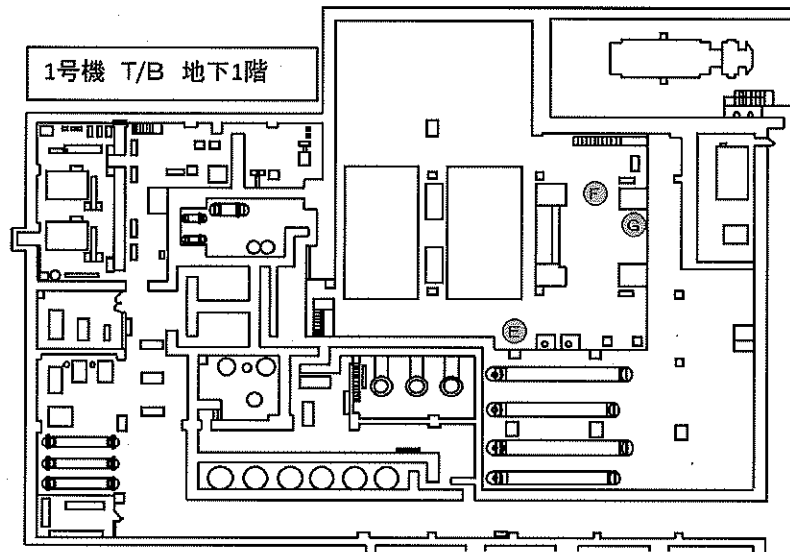


図9 サンプリング箇所

表4 粒径  $20\mu\text{m}$  以下のスラッジ汚染密度 ( $\beta$  値)

ポイント名	回収前 [ $\text{Bq}/\text{cm}^2$ ]	目標値 [ $\text{Bq}/\text{cm}^2$ ]	回収後 [ $\text{Bq}/\text{cm}^2$ ]
ポイント E	1.70E+03	1.00E+04	9.34E+02
ポイント F	2.76E+04	1.00E+04	4.64E+02
ポイント G	1.11E+04	1.00E+04	2.80E+03

表5 全粒径のスラッジ汚染密度 ( $\beta$  値)

ポイント名	回収前 [ $\text{Bq}/\text{cm}^2$ ]	回収後 [ $\text{Bq}/\text{cm}^2$ ]
ポイント E	7.99E+04	9.58E+02
ポイント F	2.25E+05	6.55E+02
ポイント G	1.68E+04	3.71E+03

スラッジ回収フィルタの交換は、作業員が過剰被ばくに至らない表面線量率で交換し専用の保管容器に収納した。交換したフィルタ本数、スラッジ回収済みフィルタの表面線量率を記録した。(添付-15 品質記録 フィルター・保管容器線量測定記録参照)

スラッジ回収の効果確認のため、スラッジサンプルを採取し、定量評価を行った。定量結果をグラフにプロットし、表面汚染密度の評価を行った。また、汚染密度のグラフには分析機器による値の不確かさとして誤差棒 ( $\pm 15\%$ ) を記載している。(添付-16 表面汚染密度評価参照)

また、サンプリングポイントにおける表面汚染密度の評価の他に、バックデータとしてフィルタ上昇線量率/ろ過処理体積について言及する。このグラフは、フィルタ交換線量に達するまでの滞留水の処理量から、 $1\text{ m}^3$ 中のスラッジ量を表している。(図 10 スラッジ回収傾向参照) このグラフより、 $1\text{ m}^3$ 中のスラッジ量は全体的に減少傾向だと読み取れる。図 10 の攪拌機偏向における各角度振りは図 11～図 15 参照のこと。

途中大きくスラッジ量が多くなっている部分が 2 箇所あるが、1 箇所目の 2/17 日は初めて攪拌機の角度振りを行った事が要因である。そこから、複数回角度振りを行い多少の変動はあるが減少している。

## 品質記録 (スラッジ秤量)

件名	1F-1 T/B 地下1階除染業務委託(その2)	作業エリア	1号機 T/B
		施工会社名	

作業期間

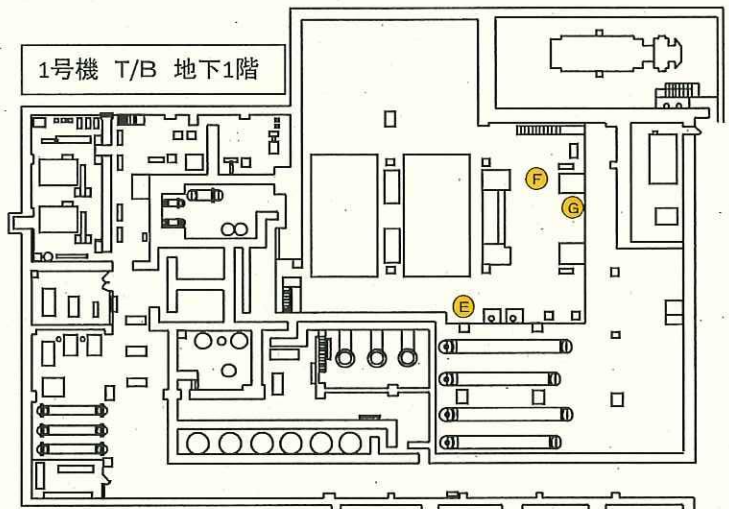
自：平成 29年 2月 1日

至：平成 29年 3月 13日

対象粒径の 汚染密度※1	スE	スF	スG
除染前 (Bq/cm <sup>2</sup> )	1.70E+03※3	2.76E+04※3	1.11E+04
除染後 (Bq/cm <sup>2</sup> )	9.34E+02	4.64E+02	2.80E+03

全粒径の 汚染密度※2	スE	スF	スG
除染前 (Bq/cm <sup>2</sup> )	7.99E+04※3	2.25E+05※3	1.68E+04
除染後 (Bq/cm <sup>2</sup> )	9.58E+02	6.55E+02	3.71E+03

サンプリング箇所(E、F、G)



放射能密度	滞E	スE上	スE0.45	スE20	滞F	スF上	スF0.45	スF20	滞G	スG上	スF0.45	スG20
除染前 (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	-	1.70E+03※3	7.82E+04※3	-	-	2.76E+04※3	1.98E+05※3	-	3.97E+03	7.08E+03	5.75E+03
除染後 (Bq/cm <sup>2</sup> )	1.80E+01	2.54E+01	8.91E+02	2.40E+01	2.16E+02	7.21E+00	2.41E+02	1.91E+02	3.52E+02	7.22E+02	1.73E+03	9.07E+02

※1 対象粒径の汚染密度：(滞E)+(スE上)+(スE0.45)

※2 全粒径の汚染密度：(滞E)+(スE上)+(スE0.45)+(スE20)  
(それぞれスF、スGも同様)

※3 値は 様の「1F建屋滞留水処理検討委託 スラッジ分析結果」より引用

判定基準	各スラッジの除染後の対象粒径の汚染密度が 除染前の約1/3(1.0E+4Bq/cm <sup>2</sup> )であること。
------	---

判定	合格
検査責任者	

客先担当者殿

確認

作成



測定記録 No. 1

## フィルター・保管容器線量測定記録

件名	1F-1 T/B 地下1階除染業務委託(その2)		
作業場所	福島第一原子力発電所 1号機タービン建屋 地下1階		
測定対象	フィルター、保管容器	使用測定器	F1-ICW-106
測定方法	・脱水後のフィルター(運搬容器なし)表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。 ・フィルター収納後の保管容器表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。		
備考	・「フィルターNo.」は、保管容器に収納する際の小分けにした管理番号である。また、フィルターの総本数は記録用紙の最終ページに記載する。		

No	フィルター BF,PF	フィルター No.	線量当量率 (mSv/h)	保管容器 シリアルNo.	線量当量率 (mSv/h)	測定日	確認者	備考
1	PF	1	9.0	No.11	0.40	2/14		
2	PF	2	6.5					
3	BF	1	1.8					
4	PF	3	7.0	No.12	0.50			
5	PF	4	4.5					
6	BF	2	5.5					
7	PF	5	3.5	No.13	0.40			
8	PF	6	4.0					
9	BF	3	3.0					
10	PF	7	2.3	No.14	0.40	2/23、2/24		
11	PF	8	2.2					
12	PF	9	6.0					
13	PF	10	2.5					
14	PF	11	3.3	No.15	0.15			
15	PF	12	3.0					
16	PF	13	3.0					
17	PF	14	1.5					
18	PF	15	1.5					
19	PF	16	2.2	No.16	0.30			
20	PF	17	1.6					
21	PF	18	2.0					
22	PF	19	3.0					
23	PF	20	2.0					
24	PF	21	1.8	No.17	0.40			
25	PF	22	2.0					

確認

作成

測定記録 No. 2

## フィルター・保管容器線量測定記録

件名	1F-1 T/B 地下1階除染業務委託(その2)							
作業場所	福島第一原子力発電所 1号機タービン建屋 地下1階							
測定対象	フィルター、保管容器			使用測定器		F1-ICW-106		
測定方法	・脱水後のフィルター(運搬容器なし)表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。 ・フィルター収納後の保管容器表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。							
備考	・「フィルターNo.」は、保管容器に収納する際の小分けにした管理番号である。また、フィルターの総本数は記録用紙の最終ページに記載する。							

No	フィルター BF,PF	フィルター No.	線量当量率 (mSv/h)	保管容器 シリアルNo.	線量当量率 (mSv/h)	測定日	確認者	備考		
26	PF	23	2.5	No.17	0.40	2/23、2/24				
27	PF	24	4.0							
28	PF	25	1.5							
29	PF	26	4.5	No.18	0.35	3/6				
30	PF	27	5.0							
31	PF	28	2.5							
32	PF	29	2.0							
33	PF	30	5.0							
34	PF	31	4.5							
35	PF	32	2.0	No.19	0.15					
36	PF	33	2.5							
37	PF	34	2.3							
38	PF	35	3.5							
39	PF	36	2.5	No.20	0.40					
40	PF	37	2.0							
41	PF	38	2.0							
42	PF	39	2.5							
43	PF	40	1.3	No.21	0.40			3/8		
44	PF	41	2.5							
45	PF	42	1.5							
46	PF	43	2.0							
47	PF	44	1.7							
48	PF	45	1.5							
49	PF	46	2.7							
50	PF	47	1.6							

確認	作成

測定記録 No. 3

## フィルター・保管容器線量測定記録

件名	1F-1 T/B 地下1階除染業務委託(その2)							
作業場所	福島第一原子力発電所 1号機タービン建屋 地下1階							
測定対象	フィルター、保管容器			使用測定器		F1-ICW-106		
測定方法	・脱水後のフィルター(運搬容器なし)表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。 ・フィルター収納後の保管容器表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。							
備考	・「フィルターNo.」は、保管容器に収納する際の小分けにした管理番号である。また、フィルターの総本数は記録用紙の最終ページに記載する。							

No	フィルター BF,PF	フィルター No.	線量当量率 (mSv/h)	保管容器 シリアルNo.	線量当量率 (mSv/h)	測定日	確認者	備考		
51	PF	48	1.5	No.21	0.40	3/8				
52	PF	49	1.5							
53	PF	50	1.7	No.22	0.35					
54	PF	51	2.3							
55	PF	52	1.0							
56	PF	53	2.0							
57	PF	54	0.8							
58	PF	55	1.0							
59	PF	56	1.5							
60	PF	57	2.2							
61	PF	58	1.3							
62	PF	59	2.2							
63	PF	60	1.0	No.23	0.40					
64	PF	61	2.5							
65	PF	62	1.8							
66	PF	63	0.7							
67	PF	64	1.0							
68	PF	65	4.0							
69	PF	66	1.5							
70	PF	67	2.0							
71	PF	68	1.7							
72	PF	69	1.4							
73	PF	70	1.7	No.24	0.20					
74	PF	71	1.3							
75	PF	72	1.7							

確認	作成



## フィルター・保管容器線量測定記録

件名	1F-1 T/B 地下1階除染業務委託(その2)							
作業場所	福島第一原子力発電所 1号機タービン建屋 地下1階							
測定対象	フィルター、保管容器			使用測定器		F1-ICW-106		
測定方法	・脱水後のフィルター(運搬容器なし)表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。 ・フィルター収納後の保管容器表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。							
備考	・「フィルターNo.」は、保管容器に収納する際の小分けにした管理番号である。また、フィルターの総本数は記録用紙の最終ページに記載する。							

No	フィルター BF,PF	フィルター No.	線量当量率 (mSv/h)	保管容器 シリアルNo.	線量当量率 (mSv/h)	測定日	確認者	備考		
76	PF	73	1.5	No.24	0.20	3/8				
77	PF	74	0.4							
78	PF	75	0.5							
79	PF	76	2.3							
80	PF	77	1.2							
81	PF	78	1.7							
82	PF	79	3.5							
83	PF	80	1.4	No.25	0.30	3/9				
84	PF	81	1.2							
85	PF	82	1.3	No.26	0.10					
86	PF	83	1.0							
87	PF	84	1.3	No.27	0.30					
88	PF	85	1.0	No.28	0.25					
89	PF	86	1.3	No.29	0.40	3/10				
90	PF	87	1.0							
91	PF	88	1.4							
92	PF	89	1.5							
93	PF	90	1.6							
94	PF	91	1.9							
95	PF	92	3.0	No.30	0.13					
96	PF	93	2.5							
97	PF	94	1.0							
98	PF	95	2.0							
99	PF	96	1.9							
100	PF	97	1.8							

確認	作成

## フィルター・保管容器線量測定記録

件名	1F-1 T/B 地下1階除染業務委託(その2)							
作業場所	福島第一原子力発電所 1号機タービン建屋 地下1階							
測定対象	フィルター、保管容器			使用測定器		F1-ICW-106		
測定方法	・脱水後のフィルター(運搬容器なし)表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。 ・フィルター収納後の保管容器表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。							
備考	・「フィルターNo.」は、保管容器に収納する際の小分けにした管理番号である。また、フィルターの総本数は記録用紙の最終ページに記載する。							

No	フィルター BF,PF	フィルター No.	線量当量率 (mSv/h)	保管容器 シリアルNo.	線量当量率 (mSv/h)	測定日	確認者	備考
100	PF	98	2.3	No.31	0.40	3/10		
101	PF	99	1.3					
102	PF	100	1.4					
103	PF	101	1.6					
104	PF	102	0.9					
105	PF	103	1.3					
106	PF	104	2.3					
107	PF	105	1.4	No.32	0.35			
108	PF	106	1.1					
109	PF	107	1.5					
110	PF	108	3.0					
111	PF	109	1.7					
112	PF	110	1.2					
113	PF	111	3.5					
114	PF	112	1.1					
115	PF	113	1.1	No.33	0.30	3/14		
116	PF	114	0.8					
117	PF	115	1.2					
118	PF	116	1.2					
119	PF	117	1.4					
120	PF	118	1.2					
121	PF	119	1.5					
122	PF	120	1.5					
123	PF	121	0.8					
124	PF	122	1.2					

確認	作成
	



測定記録 No. 6

## フィルター・保管容器線量測定記録

件名	1F-1 T/B 地下1階除染業務委託(その2)		
作業場所	福島第一原子力発電所 1号機タービン建屋 地下1階		
測定対象	フィルター、保管容器	使用測定器	F1-ICW-106
測定方法	・脱水後のフィルター(運搬容器なし)表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。 ・フィルター収納後の保管容器表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。		
備考	・「フィルターNo.」は、保管容器に収納する際の小分けにした管理番号である。また、フィルターの総本数は記録用紙の最終ページに記載する。		

No	フィルター BF,PF	フィルター No.	線量当量率 (mSv/h)	保管容器 シリアルNo.	線量当量率 (mSv/h)	測定日	確認者	備考
125	PF	123	0.8	No.33	0.30	3/14	<div></div>	
126	PF	124	1.2	No.34	0.15			
127	PF	125	1.0					
128	PF	126	0.8					
129	PF	127	1.5					
130	PF	128	1.5					
131	PF	129	1.6					
132	PF	130	2.0					
133	PF	131	0.7					
134	PF	132	1.5					
135	PF	133	1.3					
136	PF	134	1.0	No.35	0.35			
137	PF	135	1.8					
138	PF	136	1.8					
139	PF	137	1.2					
140	PF	138	1.4					
141	PF	139	0.7					
142	PF	140	1.5					
143	PF	141	1.3					
144	PF	142	2.0					
145	PF	143	1.2					
146	PF	144	1.0	No.36	0.35			
147	PF	145	1.0					
148	PF	146	2.0					
149	PF	147	1.5					

確認

作成

測定記録 No. 7

## フィルター・保管容器線量測定記録

件名	1F-1 T/B 地下1階除染業務委託(その2)							
作業場所	福島第一原子力発電所 1号機タービン建屋 地下1階							
測定対象	フィルター、保管容器			使用測定器		F1-ICW-106		
測定方法	・脱水後のフィルター(運搬容器なし)表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。 ・フィルター収納後の保管容器表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。							
備考	・「フィルターNo.」は、保管容器に収納する際の小分けにした管理番号である。また、フィルターの総本数は記録用紙の最終ページに記載する。							

No	フィルター BF,PF	フィルター No.	線量当量率 (mSv/h)	保管容器 シリアルNo.	線量当量率 (mSv/h)	測定日	確認者	備考		
150	PF	148	1.5	No.36	0.35	3/14				
151	PF	149	1.2							
152	PF	150	1.5							
153	PF	151	1.4	No.37	0.30	3/15				
154	PF	152	1.2							
155	PF	153	1.8							
156	PF	154	1.4							
157	PF	155	1.7							
158	PF	156	0.9							
159	PF	157	1.4							
160	PF	158	0.7							
161	PF	159	1.0	No.38	0.15					
162	PF	160	3.0							
163	PF	161	1.5							
164	PF	162	0.8							
165	PF	163	0.9							
166	PF	164	1.5							
167	PF	165	2.5							
168	PF	166	1.0							
169	PF	167	1.1	No.39	0.30					
170	PF	168	1.2							
171	PF	169	3.5							
172	PF	170	1.3							
173	PF	171	1.7							
174	PF	172	1.3							

確認	作成

測定記録 No. 8

## フィルター・保管容器線量測定記録

件名	1F-1 T/B 地下1階除染業務委託(その2)							
作業場所	福島第一原子力発電所 1号機タービン建屋 地下1階							
測定対象	フィルター、保管容器			使用測定器		F1-ICW-106		
測定方法	・脱水後のフィルター(運搬容器なし)表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。 ・フィルター収納後の保管容器表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。							
備考	・「フィルターNo.」は、保管容器に収納する際の小分けにした管理番号である。また、フィルターの総本数は記録用紙の最終ページに記載する。							

No	フィルター BF,PF	フィルター No.	線量当量率 (mSv/h)	保管容器 シリアルNo.	線量当量率 (mSv/h)	測定日	確認者	備考		
175	PF	173	1.8	No.39	0.30	3/15				
176	PF	174	1.2							
177	PF	175	2.5							
178	PF	176	1.3							
179	PF	177	1.1							
180	PF	178	2.0							
181	PF	179	1.5							
182	PF	180	2.0							
183	PF	181	1.4	No.40	0.30					
184	PF	182	1.7							
185	PF	183	0.9							
186	PF	184	2.2							
187	PF	185	1.7							
188	PF	186	1.0							
189	PF	187	1.4							
190	PF	188	1.4							
191	PF	189	4.5	No.41	0.30	3/16				
192	PF	190	3.5							
193	PF	191	0.3							
194	PF	192	2.3							
195	PF	193	0.1							
196	PF	194	0.1							
197	PF	195	0.7							
198	PF	196	0.7							
199	PF	197	0.8							

確認	作成
	



測定記録 No. 9

## フィルター・保管容器線量測定記録

件名	1F-1 T/B 地下1階除染業務委託(その2)							
作業場所	福島第一原子力発電所 1号機タービン建屋 地下1階							
測定対象	フィルター、保管容器			使用測定器		F1-ICW-106		
測定方法	・脱水後のフィルター(運搬容器なし)表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。 ・フィルター収納後の保管容器表面の最大線量当量率を電離箱で測定して読み取る。							
備考	・「フィルターNo.」は、保管容器に収納する際の小分けにした管理番号である。また、フィルターの総本数は記録用紙の最終ページに記載する。							

No	フィルター BF,PF	フィルター No.	線量当量率 (mSv/h)	保管容器 シリアルNo.	線量当量率 (mSv/h)	測定日	確認者	備考
200	PF	198	3.5	No.41	0.30	3/16		
201	PF	199	0.1	No.42	0.30			
202	PF	200	0.7					
203	PF	201	3.0					
204	PF	202	0.7					
205	PF	203	0.1					
206	PF	204	0.1					
207	PF	205	3.0					
208	PF	206	0.1					
209	BF	4	0.6	No.43	0.30			
210	BF	5	0.7	No.44	0.10			
211	BF	6	1.0					
212	BF	7	0.6					
213	BF	8	1.2			No.45	0.25	3/17
214	BF	9	0.6	No.46	0.10			
215	BF	10	0.7	No.47	0.30			
216	BF	11	0.5	No.48	0.25			
217	BF	12	0.6	No.49	0.25	3/21		
218	BF	13	0.9	No.50	0.10			
219	BF	14	1.0	No.51	0.25			
220	BF	15	0.8	No.52	0.25			
221	BF	16	0.8	No.53	0.25	3/22		
222	BF	17	0.5	No.54	0.12			
223	BF	18	0.3	No.55	0.20			
224	BF	19	0.5	No.56	0.20			

確認		作成
<div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>		

## フィルター・保管容器線量測定記録

[illegible]

## 表面汚染密度評価(サンプリングデータ)

2月1日	スラッジE				スラッジF				スラッジG			
	滞留水	上水	0.45	20	滞留水	上水	0.45	20	滞留水	上水	0.45	20
スラッジ重量[g]										0.0829	0.0243	0.0246
濃縮水[ml]										-	380	380
滞留水[ml]										-	-	-
スラッジ面密度[g/m <sup>2</sup> ]										27.191	30.288	30.662
提出サンプル容量[ml]										2000	2000	2000
測定結果[Bq/cm <sup>3</sup> ]										4.391	14.15	9.368
サンプル内のスラッジ重量[g]										0.006	0.0121	0.01
スラッジ面密度[Bq/cm <sup>2</sup> ]										3966.7	7083.8	5744.7
対象スラッジ面密度の合計[Bq/cm <sup>2</sup> ]				-				-		11050.475		-
全スラッジ面密度の合計[Bq/cm <sup>2</sup> ]										16795.22141		

2月6日	スラッジE				スラッジF				スラッジG			
	滞留水	上水	0.45	20	滞留水	上水	0.45	20	滞留水	上水	0.45	20
スラッジ重量[g]	0.1012	0.0361	0.0173	0.0305	0.1059	0.0389	0.0175	0.3504	0.0096	0.0414	0.0096	0.9256
濃縮水[ml]	-	-	340	340	-	-	280	280	-	-	520	520
滞留水[ml]	3700	-	-	-	2130	-	-	-	1420	-	-	-
スラッジ面密度[g/m <sup>2</sup> ]	13.669	11.824	19.26	34.014	24.847	12.743	16.026	321.81	3.3627	13.563	16.289	1578.7
提出サンプル容量[ml]	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000
測定結果[Bq/cm <sup>3</sup> ]	10.97	0.1036	3.792	0.8867	2.309	2.54	14.05	21.98	1.165	0.8525	1.294	39.72
サンプル内のスラッジ重量[g]	0.0133	0.0018	0.0043	0.0017	0.0125	0.005	0.0067	0.012	0.0017	0.0012	0.0013	0.0089
スラッジ面密度[Bq/cm <sup>2</sup> ]	1127.4	68.056	1698.4	1774.1	458.98	647.34	3360.7	58945	230.44	963.53	1621.3	704565
対象スラッジ面密度の合計[Bq/cm <sup>2</sup> ]	2893.910228			-	4467.0219			-	2815.304922			-
全スラッジ面密度の合計[Bq/cm <sup>2</sup> ]	4668.025458				63411.59838				707380.529			

2月13日	スラッジE				スラッジF				スラッジG			
	滞留水	上水	0.45	20	滞留水	上水	0.45	20	滞留水	上水	0.45	20
スラッジ重量[g]	0.0355	0.0384	0.0475	0.2562	0.0326	0.0362	0.0455	0.2965	0.013	0.0061	0.0153	2.1015
濃縮水[ml]	-	-	140	140	-	-	175	175	-	-	370	370
滞留水[ml]	2570	-	-	-	3430	-	-	-	4790	-	-	-
スラッジ面密度[g/m <sup>2</sup> ]	6.9066	12.595	21.812	117.65	4.7522	11.874	26.117	170.19	1.357	2.0008	18.568	2550.4
提出サンプル容量[ml]	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000
測定結果[Bq/cm <sup>3</sup> ]	3.779	37.09	15.04	12.56	7.049	0.1368	0.1267	0.6417	2.202	1.005	11.04	5.456
サンプル内のスラッジ重量[g]	0.0145	0.0116	0.0131	0.0253	0.0111	0.0085	0.0091	0.0104	0.0052	0.0008	0.011	0.0202
スラッジ面密度[Bq/cm <sup>2</sup> ]	180	4027.2	2504.2	5840.5	301.79	19.11	36.363	1050.1	57.463	251.35	1863.6	68886
対象スラッジ面密度の合計[Bq/cm <sup>2</sup> ]	6711.446307			-	357.2578497			-	2172.380992			-
全スラッジ面密度の合計[Bq/cm <sup>2</sup> ]	12551.96691				1407.372523				71058.13101			

2月20日	スラッジE				スラッジF				スラッジG			
	滞留水	上水	0.45	20	滞留水	上水	0.45	20	滞留水	上水	0.45	20
スラッジ重量[g]	0.0527	0.0398	0.0135	0.034	0.0781	0.0331	0.0276	0.0572	0.0449	0.0542	0.0238	0.3583
濃縮水[ml]	-	-	520	520	-	-	250	250	-	-	290	290
滞留水[ml]	4850	-	-	-	5056	-	-	-	4660	-	-	-
スラッジ面密度[g/m <sup>2</sup> ]	5.433	13.054	23.026	57.991	7.7235	10.857	22.632	46.904	4.8176	17.778	22.639	340.82
提出サンプル容量[ml]	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000
測定結果[Bq/cm <sup>3</sup> ]	7.572	0.093	0.1339	0.6211	2.456	0.0679	0.1097	0.4305	3.921	42.17	18.13	17.51
サンプル内のスラッジ重量[g]	0.0087	0.0085	0.0028	0.0095	0.0108	0.075	0.061	0.0061	0.0089	0.0116	0.0123	0.0184
スラッジ面密度[Bq/cm <sup>2</sup> ]	472.86	14.28	110.11	379.14	175.64	0.9826	4.0701	331.02	212.24	6462.8	3336.9	32433
対象スラッジ面密度の合計[Bq/cm <sup>2</sup> ]	597.2495455			-	180.6907185			-	10011.93488			-
全スラッジ面密度の合計[Bq/cm <sup>2</sup> ]	976.3859309				511.7110269				42445.03105			



## 表面汚染密度評価(サンプリングデータ)

2月27日	スラッジE				スラッジF				スラッジG			
	滞留水	上水	0.45	20	滞留水	上水	0.45	20	滞留水	上水	0.45	20
スラッジ重量[g]	0.0169	0.0011	0.0013	0.0213	0.006	0.001	0.0043	0.0121	0.0209	0.0194	0.0671	0.6153
濃縮水[ml]	-	-	600	600	-	-	565	565	-	-	565	565
滞留水[ml]	4330	-	-	-	1210	-	-	-	3840	-	-	-
スラッジ面密度[g/m <sup>2</sup> ]	1.9515	0.3608	2.5584	41.919	2.4793	0.328	7.9688	22.424	2.7214	6.3632	124.35	1140.3
提出サンプル容量[ml]	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000
測定結果[Bq/cm <sup>3</sup> ]	125.6	0.0428	0.8517	22.65	5.509	0.0828	0.0614	8.345	57.04	130.3	222.9	120.4
サンプル内のスラッジ重量[g]	0.0134	0.0001	0.001	0.0149	0.0053	0.0005	0.0001	0.0107	0.0093	0.0101	0.0111	0.0173
スラッジ面密度[Bq/cm <sup>2</sup> ]	1829.2	15.431	217.9	6372.2	257.71	5.4284	489.04	1748.8	1669.1	8209.2	249709	793581
対象スラッジ面密度の合計[Bq/cm <sup>2</sup> ]	2062.499363			-	752.183737			-	259586.7896			-
全スラッジ面密度の合計[Bq/cm <sup>2</sup> ]	8434.67991				2501.030116				1053167.362			

3月6日	スラッジE				スラッジF				スラッジG			
	滞留水	上水	0.45	20	滞留水	上水	0.45	20	滞留水	上水	0.45	20
スラッジ重量[g]	0.0521	0.0039	0.0153	0.0163	0.0903	0.0039	0.0021	0.011	0.0172	0.0187	0.0147	0.0264
濃縮水[ml]	-	-	150	150	-	-	530	530	-	-	300	300
滞留水[ml]	3770	-	-	-	3650	-	-	-	3310	-	-	-
スラッジ面密度[g/m <sup>2</sup> ]	6.9098	1.2792	7.5276	8.0196	12.37	1.2792	3.6507	19.122	2.5982	6.1336	14.465	25.978
提出サンプル容量[ml]	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000
測定結果[Bq/cm <sup>3</sup> ]	0.4947	0.0363	0.4556	5.743	0.7978	0.0372	0.0623	0.2548	3.444	13.52	11.56	17.27
サンプル内のスラッジ重量[g]	0.0145	0.0001	0.0018	0.0027	0.0173	0.0001	0.0001	0.0031	0.0054	0.0048	0.0076	0.0108
スラッジ面密度[Bq/cm <sup>2</sup> ]	23.574	46.384	190.53	1705.8	57.044	47.574	227.44	157.17	165.71	1727.6	2200.2	4154
対象スラッジ面密度の合計[Bq/cm <sup>2</sup> ]	260.4908762			-	332.053604			-	4093.522487			-
全スラッジ面密度の合計[Bq/cm <sup>2</sup> ]	1966.295143				489.227915				8247.546898			

3月14日	スラッジE				スラッジF				スラッジG			
	滞留水	上水	0.45	20	滞留水	上水	0.45	20	滞留水	上水	0.45	20
スラッジ重量[g]	0.0209	0.0016	0.0033	0.0076	0.0394	0.0028	0.004	0.0092	0.0318	0.0149	0.0105	0.0081
濃縮水[ml]	-	-	375	375	-	-	230	230	-	-	360	360
滞留水[ml]	1720	-	-	-	2140	-	-	-	4120	-	-	-
スラッジ面密度[g/m <sup>2</sup> ]	6.0756	0.5248	4.059	9.348	9.2056	0.9184	3.0176	6.9405	3.8592	4.8872	12.398	9.5645
提出サンプル容量[ml]	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000
測定結果[Bq/cm <sup>3</sup> ]	0.0414	0.0242	0.1097	0.027	0.4807	0.0353	0.04	0.4268	2.146	2.513	1.252	1.185
サンプル内のスラッジ重量[g]	0.0028	0.0001	0.0001	0.0021	0.0041	0.0009	0.0001	0.0031	0.0047	0.0034	0.0018	0.0025
スラッジ面密度[Bq/cm <sup>2</sup> ]	17.958	25.369	890.55	24.002	215.86	7.2105	241.29	191.11	352.42	722.45	1724.8	906.72
対象スラッジ面密度の合計[Bq/cm <sup>2</sup> ]	933.8741453			-	464.3588477			-	2799.627438			-
全スラッジ面密度の合計[Bq/cm <sup>2</sup> ]	957.8763276				655.4689551				3706.343142			